

地域懇談会の開催状況

1 懇談会開催の趣旨

新たな総合計画の策定に当たり、各地域における前総合計画の検証報告と本市における課題や現在取り組んでいる重点施策の説明等を行った上で、地域住民との意見交換を通じ、地域の課題やニーズを把握し、総合計画に市民意見の反映を図るため、地域懇談会を開催したもの。

2 開催状況（全体）

- ・開催場所：概ね市民センター単位による全 11 地区
- ・開催時期：7 月 18 日（水）から 8 月 21 日（火）
- ・参加者数：193 人（市職員を除く）

3 地域別の開催概要

	開催地区	開催日時	開催場所	参加者数※
1	日 比	7/18（水）18:30～	日比市民センター	17 人
2	田 井	7/20（金）18:30～	田井市民センター	15 人
3	玉 原	7/23（月）18:30～	玉原市民センター	16 人
4	宇 野	7/24（火）18:30～	中央公民館	29 人
5	和 田	7/26（木）19:00～	和田市民センター	15 人
6	八 浜	7/27（金）18:30～	八浜市民センター	13 人
7	荘 内	7/31（火）19:00～	荘内市民センター	20 人
8	築 港	8/2（木）18:30～	日の出ふれあい会館	18 人
9	東 児	8/6（月）18:30～	東児市民センター	15 人
10	玉	8/9（木）18:00～	玉市民センター	21 人
11	山 田	8/21（火）18:30～	山田市民センター	14 人

※ 参加者数は市職員を除く

4 地域別の意見内容について

主なものとしては、平成 30 年 7 月豪雨等による災害対応（防災減災対策を含む）、今夏の記録的猛暑に伴う教育施設へのエアコン整備に関する要望、本市における重点課題である行財政改革、人口減少、シティセールスなどの各種取組の状況、危機管理及び移住定住の観点による市職員の居住地問題等が取り上げられ、意見交換を行った。

地域懇談会 地域別の意見概要

田井地区	-----	P3
宇野地区	-----	P4
築港地区	-----	P5
玉地区	-----	P5
玉原地区	-----	P6
和田地区	-----	P7
日比地区	-----	P8
荘内地区	-----	P8
八浜地区	-----	P9
山田地区	-----	P9
東児地区	-----	P10

■田井地区

地区	カテゴリ	内容（意見・要望・提案・質問）
田井	総合計画	・策定に当たり、職員への周知徹底を図るべき。
	行財政改革	・お金がなければ思い切って減らすという考えがあるのか。 ・玉野市はサービスが過剰ではないか。
	CCRsea	・市民向けには、ラジオ体操による健康づくりを推進すれば良いのではないかと。 ・子育て世代向けのプログラムも作って欲しい。 ・生涯活躍のまちの推進により、地域で地域を支えるまちづくりに期待している。
	移住定住	・転出していく人は、子育てし易い環境を求めて出て行く。 ・乳幼児のケア、教育のPRをもっとすれば、子育て世代は住み続けたいとなるのではないかと。
	交流促進	・外国人居住者について、横のつながりがなく寂しそうである。
	情報発信、シティセールス	・渋川動物園のゾウガメが有名になったように、地域資源を活用すべき。 ・玉野市には良いところが多いが、PRが不十分。
	公共交通	・シーバス、シータクも料金が安く、利用者にとっては喜ばしいことではあるが、もう少し料金を上げて良いのではないかと。
	災害対応	・幼稚園についても、小中学校のように緊急時の連絡メールを配信すべき。 ・大雨時の広報車の内容が聞き取れないため、停まって案内をして欲しい。
	職員の居住地	・市外から通勤している市職員の割合が高いのではないかと。
	市民会館	・目的をしっかりと考えるべきであり、何とか考えて欲しい。
	健康づくり	・健康ポイントの対象を見直して欲しい。
	観光振興	・宇野駅周辺には観光客も多く、お金を落としてもらえ取組が必要。 ・宇野地区にホテルが欲しい。渋川にしかないため、不便である。
	雇用環境	・医療専門学校の卒業生が、殆ど他県に仕事を求めている。 ・若者の仕事が少ないため、都市部へ出て行く。会社・学校の誘致が必要。
	市民病院	・市民病院と三井病院が統合すれば、玉野にも大きな病院ができるので賛成。
	教育環境	・教育施設へエアコンを整備して欲しい。 ・学力が高い地域になれば、子育て世代が注目するのではないかと。
	子育て支援	・暑い日や雨の日でも、子供達の遊べる場所が各地域にできないか。
	その他	・王子が岳のアルカディアホテル跡地について。
	地域活動、支え合い	・コミュニティ活動の充実を図っていききたい。 ・センター内でサロンの居場所等をつくっていききたい。 ・人材育成が重要であり、研修会、対話を増やしていききたい。 ・プレママサークルを開設していききたい。 ・住民間の連携が取れるよう、気軽にできる健康づくりの提案をしていききたい。

■宇野地区

地区	カテゴリ	内容（意見・要望・提案・質問）
宇野	行財政改革	・結果が大切であり、四半期ぐらいに分けて結果を検証していくべき。 ・市民病院も給食センターも、早くやらなければ自分達が生きている間に使えない。 ・財政が厳しいならば、滞納金等をしっかり回収すべき。
	移住定住	・直島町は、直島から玉野に人が移住しないように取り組んでいる。 ・空き家、空き店舗を活用すべき。
	人口減少対策、雇用環境	・5年10年先のビジョンを立て、若者が安心して働ける場所を確保して欲しい。
	災害対応	・防災無線や広報車の声が聞き取りづらく、内容が分からない。 ・台風、大雨時に避難勧告を乱発しすぎ。
	職員の居住地	・市外在住の市職員が多くなれば、災害対応の際にも困るのではないのか。 ・市外の者が市職員になる場合、市内に居住する条件を設けることはできないのか。
	観光振興	・直島を訪れる人が多いため、玉野にも滞在してもらえる仕組みづくりが重要。
	商業振興	・学校で使うようなものは玉野で手に入らないことが多く、どうしても市外に買いに行ってしまうのは残念。 ・店が少なく、閉店時間も早いため、市街地でも暗く、人が集まらない。
	農業振興	・雑穀生産の取組について、健康志向の高まりに合わせてグラノーラを開発してはどうか。
	公共施設の維持管理	・宇野駅周辺の景観が大切だが、道路際に草が繁茂しており印象が悪い。ため、維持管理をお願いしたい。
	市民病院	・整備手法について、様々な検討をしているだろうが、市の財政状況の足を引っ張っており、民間に任せの方が良いのではないのか。 ・産婦人科がないのは不安。
	教育環境	・小学校の統廃合について。 ・幼稚園、小中学校へエアコンを設置して欲しい。
	給食センター	・古い施設であっても部分的なリニューアルなど、やり方を工夫すれば衛生面を担保でき、建て替えれば良いというものではない。
	議会	・議員定数を削減すべき。 ・広報紙に政務活動費の使途を掲載すべき。
	その他	・延期された花火大会について、被災した子供達向けに、時期を遅らせてでも開催すべき。 ・高速道路へのアクセスを向上させる必要がある。 ・車の交通マナーが悪く危険である。 ・市職員を企業に派遣すれば、経営感覚が身につくのではないのか。 ・築港地区の産廃処理施設について。 ・生活保護について。 ・天気予報の測定地について。
	地域活動、支え合い	・地域の広場、公園、花壇は地域住民に管理を任せ、材料だけ市から出せば良い。 ・地域の役員を若手が担ったり、ITを活用できる人材の育成が必要。

		・ 神社でのイベントを周知して、誰もが気軽に伝統行事に触れ合えるようにして欲しい。 ・ アップテンポの「かつからか」を身近なものにして「うらじゃ」的存在になれば、玉野市も盛り上がるのではないかな。 ・ 少年野球チームの存続が危ういため、幼稚園で行うサッカーのように、子供達が野球に興味を持てるような場が欲しい。 ・ 町内会は必要なのか。
--	--	---

■築港地区

地区	カテゴリ	内容（意見・要望・提案・質問）
築港	行財政改革	・ 経費削減よりも歳入を増やすことが重要であり、具体的な施策が知りたい。 ・ 旧文化センターの跡地活用について。
	情報発信、シティセールス	・ 移住者が増えてはいるが、安心安全な玉野をしっかりと PR すべき。
	公共交通	・ 宇高航路の便数が減り、利便性が悪くなったため、財政支援を継続するよりも小型船を導入して便数を増やすべき。 ・ シーバス、シータクの利便性が悪い。
	災害対応	・ 豪雨災害時の避難行動について、市民への周知が必要。
	廃棄物	・ 分別の種類が細かすぎるため、簡素化できるように考えて欲しい。
	その他	・ 生活困窮者の保証人制度について。 ・ 賑わい創出のためには大きなインフラ整備が必要であり、直島に橋を架けるなど、国や県に要望すべき。 ・ 宇野港の西側（緑道公園）が利活用されるよう、県に働きかけて欲しい。

■玉地区

地区	カテゴリ	内容（意見・要望・提案・質問）
玉	総合計画	・ 具体的な将来像について。 ・ 計画づくりに注力して、実施が疎かにならないよう、目標達成に向けての進め方が重要。
	行財政改革	・ 歳入確保をどうするのか、全く考えられていない。ふるさと納税や企業誘致も同様。
	移住定住	・ 空き家の利活用を進めているが、人が住めないような空き家も多い。税金も入ってこないのであれば、取り壊して新たな利用を考えるべき。
	人口減少対策	・ 人口を増やす方策として、外国人を増やすのも一つの手ではないか。
	災害対応	・ 砂防ダムは多くの土砂で埋まっている状態であるが、この状態で砂防機能が働くのか。 ・ 土砂災害の危険性が高い場所があるが、市はどのように確認し、対応をしていくのか。 ・ 白砂川に水位計を設置して欲しい。
	職員の居住地	・ 多くの市職員が市外に居住しており、移住定住を進めるに当たっては、市職員から進めるのが筋ではないか。

観光振興	・ 深山公園の素晴らしい観光地を、もっと活かすべき。また、自動の駐車料制度にすべき。
公共施設の維持管理	・ 地区内の道路の白線が消えており、危険である。
市民病院	・ 建替はどうなっているのか。採算は合うのか。 ・ レストランやカフェなど、病院と多目的なものを併設し、同じ建物にすれば利用者も増えるのではないか。
教育環境	・ 玉小学校の門が壊れている。
子育て支援	・ 先日の豪雨により、玉認定こども園も浸水間近となったが、今後どのように対応するのか。
その他	・ 花火大会が延期されているが、今年は中止して、開催に伴う費用を災害に遭った地域に義援金として送ってはどうか。 ・ ランブル通りの風化が進んでいるため、対応できないか。 ・ みやま公園の駐車場に太陽光パネルを設置して歳入を増やせないか。 ・ 市民の意見を吸い上げる方法を考えて欲しい。 ・ 玉野おどりの発展を望んでいる。
地域活動、支え合い	・ 川掃除を地域住民で行っているが、高齢者が多くなり実施が困難になってきているため、以前のように市で実施することはできないか。 ・ 高齢化が進んでおり、町内会・自治会のあり方など、これまでのように地域でできることは減少している。

■玉原地区

地区	カテゴリ	内容（意見・要望・提案・質問）
玉原	総合計画	・ 内容が抽象的であり、個別具体的な内容とするべき。 ・ 安心安全なまちづくりの観点を入れて欲しい。
	行財政改革	・ 人口減少に伴い、人件費をどのように減らしていくのか検討すべき。 ・ 市有地の活用を検討すべき。 ・ 公共施設の使用料は、使用頻度が増えるような料金設定に変更すべき。 ・ 基金残高が少ない理由として H16 の台風災害を挙げているが、全国的にも県下においても災害対策費が過大であるとは言えないのではないか。 ・ 人口増により税収を増やすのか、観光に力を入れて税収を増やすのか、見えてこない。 ・ 親水公園の駐車場は無断駐車が多く、一部を有料化すべき。
	ブロック塀対策	・ ブロック塀の安全対策を講じて欲しい。 ・ 学校の管理者（校長や教頭）が調査に立ち会うなど、通学路の状況も把握すべき。
	移住定住	・ 空き家をなくしていききたい。
	情報発信、シティセールス	・ ふるさと納税の取組が周知できていないのではないか。 ・ 渋川海岸、王子が岳の PR について。
	公共交通	・ シーバスを団地内に通すことはできないか。 ・ 玉原地区は公共の交通手段が少なすぎる。
	災害対応	・ 市営住宅の入居者にも情報が十分伝わるような工夫が必要。 ・ 土砂災害警戒区域の対策を進めて欲しい。
	職員の居住地	・ 市外に居住する市職員の理由を把握しているのか。
	地域懇談会	・ 案内を充実させ、若い参加者を増やすことが重要。 ・ 資料や鉛筆などサービスが過剰であり、細かいところから経費削減を意識すべき。

廃棄物	・ごみステーションからの資源化物の抜き取りについて。
医療体制	・地域包括ケアシステムを見据えると、玉原地区には病院が少ないため、医療の整備（往診等）を充実させて欲しい。
観光振興	・宇野駅、宇野港周辺を開発すべき。 ・深山公園や渋川など、閉鎖されている場所が多く、住みたくなるまちとはかけ離れている。
イノシシ対策	・春、秋大掃除に併せて県道沿いの防護柵点検を実施しているが、参加者の多くが高齢であり危険なため、市で何とかできないか。
公共施設の維持管理	・ニュータウンの外灯を団地の入口にも設置して欲しい。
住環境	・市営住宅の高層階に居住している高齢者の1階への住み替え支援を検討して欲しい。
議会	・人口減少率に準じて定数を削減すべき。
その他	・競輪事業局にファンクラブを設け、市の財政に繋げてはどうか。
地域活動、支え合い	・通学時に、事故防止のためボランティアを集めて配置して欲しい。 ・集会所の土手を修理したい。 ・自主防災組織について考えていきたい。 ・市職員の定年者が地域の行事に参加してもらえるよう声掛けをしていきたい。

■和田地区

地区	カテゴリ	内容（意見・要望・提案・質問）
和田	総合計画	・基本構想の期間が8年というのは、長すぎるのではないかな。 ・海を活用したまちづくりについて、日本全体が海に囲われており、それぞれのまちに特色があるため、魅力的なものにしなければ、継続性のある人の呼び込みは難しいのではないかな。
	行財政改革	・税金の滞納について、市民の義務を果たすよう働きかけが重要。
	情報発信、シティセールス	・ホームページを魅力あるものにしていくべき。
	公共交通	・シーバスの停留所を増設して欲しい。
	災害対応	・今後のまちづくりの方向性に、防災減災の観点は入れて欲しい。 ・豪雨災害で発生した民有地の土砂撤去について。 ・災害時要支援者の名簿をどのように活用すれば良いのか、示して欲しい。 ・幼稚園ではFacebookを活用して休校案内を発信していたのを知らなかった。 ・避難時における寝る場所の確保をお願いしたい。 ・災害用備蓄品の種類や量、計画などについて、自主防災組織と情報交換の場を設けるべき。
	市民会館	・財政が厳しいと思うが、市民会館を駐車場のある良い建物にして欲しい。
	公共施設の維持管理	・地震がいつ起こるか分からないため、老朽化した施設の修繕・改修をして欲しい。 ・渋川海岸のトイレが非常に汚く、観光客も使用するため、対応して欲しい。 ・荘内地区からおもちゃ王国、渋川海岸へ抜ける道路の草刈りと不法投棄されている廃棄物を何とかして欲しい。
	教育環境	・小中学校のクーラー設置を前向きに検討して欲しい。

	子育て支援	・ 中学校の教員をしていた経験から、学力や生活習慣において、各小学校に差があると感じていたため、幼保から中学校までの一体的な取組は進めるべき。
	その他	・ スクールゾーンの通行禁止の時間帯見直しについて。 ・ ボランティア活動の派遣依頼について。
	地域活動、支え合い	・ 人口減少、高齢化が進んでいるが、地域の面積はそのままであり、清掃などで人手不足に陥っている。

■ 日比地区

地区	カテゴリ	内容（意見・要望・提案・質問）
日比	CCRsea	・ 健康づくりの取組など、市内の魅力をもっと PR すべき。 ・ 若者が軸となる新たなまちづくりの具体案について。
	移住定住	・ 市外から働きに来る方への移住アプローチが必要。
	子育て支援	・ 保育園受入の仕組みを見直して欲しい。
	その他	・ 渚の交番プロジェクトについて、責任を持って取り組むべき。 ・ 渋川海岸での迷惑行為に対する対応を強化して欲しい。
	地域活動、支え合い	・ 地区社協の取組に対する支援をお願いしたい。

■ 荘内地区

地区	カテゴリ	内容（意見・要望・提案・質問）
荘内	総合計画	・ 体系が分かりにくく、取組が進んでいる実感がわからない。 ・ 年度を西暦に統一すべき。
	行財政改革	・ 公共施設の再編と集約の具体化、赤字施設の見直し等を進めるべき。
	人口減少対策	・ 将来的に 3 万人程度になると言われているが、どのように考えているのか。
	公共交通	・ シーバスなど、個人負担が少ないのは有り難いが、財政を圧迫しているのであれば、値上げを検討すべき。
	災害対応	・ 近年は豪雨が増えており、土砂災害が見込まれるため、ハザードマップ等を作成し、住民に周知すべき。 ・ 市内全域に避難勧告が発令されるため、今後はどの地区がなぜ避難が必要なのか、判断が容易になるよう何らかの工夫をして欲しい。 ・ 避難勧告が発令された際に、自主防災組織として何をしたらいいのか分からない。 ・ ため池が決壊した際のシミュレーションはしているのか。 ・ 防災無線が聞き取りづらいため、女性の声にするなど、改善して欲しい。 ・ 災害時の消防活動の見える化が安心に繋がる。 ・ 玉野福田線が早期に復旧されるよう、県に要望して欲しい。
	地域懇談会	・ 巡回バス等で会場への参加を促すようなシステムづくりが必要。
	イノシシ対策	・ 被害が増加しており、抜本的な対策を講じて欲しい。
	教育環境	・ 猛暑でプールが中止になったり、大会の時期が変更されたりしたが、エアコンの普及についての考え方を示して欲しい。
	地域活動、支え合い	・ 三堀池の太陽光パネル設置と堤防の草刈りについて。

■八浜地区

地区	カテゴリ	内容（意見・要望・提案・質問）
八浜	人口減少対策	・若者の転出が多い原因を把握するべき。 ・消滅自治体に挙げられているが、どのような危機感を持っているのか。
	交流促進	・交流人口に目を向け、特に若者との交流を促進させるため、バスの無料化を実施するなど工夫することが重要。
	公共交通	・高齢者が自家用車がなくても用事が済ませられるよう、公共交通機関で結ぶコンパクトシティをつくっていく必要がある。
	災害対応	・老朽化したため池の改修を依頼しているが、予算がないと断られている。 ・避難した後の情報収集はどのようにすべきか。 ・市役所内部や市と県の連絡体制が十分ではない。 ・孤立が予想される住民の救助を依頼したが、前例がないと断られた。
	観光振興	・外国人の来訪者が増えており、どの程度市内に滞在しているのか。
	商業振興	・買い物も外食も、9割を市外で行っている。
	イノシシ対策	・柵の設置効果が上がるように、情報提供を含め市からのアドバイスが欲しい。
	教育環境	・小中学校にエアコンを設置し、子供達が安心して学べる環境を整備して欲しい。
	スポーツ振興	・健康増進の観点からも、玉野市のPRを兼ねたフルマラソン大会を開催すべき。
	議会	・市議を半分にするべき。
	その他	・誰もが気軽に相談できる窓口があれば、様々な意見が伺えるのではないか。

■山田地区

地区	カテゴリ	内容（意見・要望・提案・質問）
山田	総合計画	・各施策により、財政や人口への影響がどの程度になるのか明らかにして欲しい。
	行財政改革	・建物を利用頻度等に応じて統廃合すべき。
	移住定住	・高齢化が進んでいるため、若者の意見を把握し、玉野に残ってもらえるような取組を考えることが重要。 ・必要な時に入園できるなど、子育てし易い環境をPRできれば良いのではないか。
	人口減少対策、雇用環境	・人口を増やすためにも、企業を誘致して雇用者を増やすなど、市内企業と相談すべき。 ・企業誘致の際には、人を多く呼び込めるものでなければならない。メガソーラーでは人を呼び込めない。
	情報発信、シティセールス	・玉野市を県内外へもっとPRすべき。 ・子育てに関する市のホームページが全く更新されていない。
	災害対応	・台風の際の放送が聞き取りにくい。避難場所の周知など、分かり易い放送をお願いしたい。 ・以前行っていた土砂災害に関する調査結果が知りたい。 ・非常時に備え、地域にかまどをつくりたい。
	市民センター、消防署	・東地区には、センター2ヶ所と消防出張所1ヶ所があり、非常に助かっている。統合するのか分からないが、今のまま残して欲しい。

観光振興	・以前は市内に素晴らしい地域資源が数多くあったが、現在は荒廃が進んでいる。宇野駅から島を訪れる観光客が滞留する場所がない。 ・市全体を盛り上げる必要があるが、宇野駅周辺しかクローズアップされていない。 ・玉野ならではの食材を使い、高知のひろめ市場のような施設をつくってはどうか。
住環境	・人口を増やすためには住まいが必要だが線引き（市街化調整区域）の関係で、建てることのできる土地がない。
教育環境	・後閑小学校は生徒数が減少しており、他校と同じように研修等のPTA活動をするのは困難。全ての研修への参加が必要なのか疑問であり、PTA連合会を通して市に意見を言っても返答がない。 ・設置が検討されているエアコンは、冷房なのか、冷暖房なのか。
子育て支援	・後閑保育園が閉園した後、子育て世代の転入者が増えたため、再度整備できないか。 ・保育士を増やし、保育の質を上げて欲しい。 ・市販のおやつが提供されているため、手作りのものにすべき。
スポーツ振興	・玉野の海や山を活かすためにも、トライアスロンやマラソン大会を開催すべき。
その他	・山田中学校の横のメガソーラーが景観を壊している。
地域活動、支え合い	・子供と地域の方の交流が深まれば安心。 ・種々の組織で実施する行事が多く、同じ人が掛け持ちで活動しているため、整理していく必要がある。 ・防災時の対応を地域で確立するためには住民の理解がなければ難しいため、体験談等の講演会を実施していきたい。 ・山田地区には公園がなく、子供達がのびのびと外で遊べる場所として、小学校のグラウンドの開放をお願いしたい。
地域懇談会	・子育て世代の意見交換会を、地域毎に開催してはどうか。 ・資料の配付が当日であり、理解するのが困難なため、説明を工夫して欲しい。

■東兎地区

地区	カテゴリ	内容（意見・要望・提案・質問）
東兎	移住定住	・岡山市から近いエリアであるため、空き家を活用して若者を呼び込むなど、環境整備が必要。 ・空き家については、東兎地区でもそこそこある。
	人口減少対策	・人口減少への対応ではなく、人口増加に向けた取組が重要。
	公共交通	・シーバスの本数が少ない。以前の西回り・東回りに戻して欲しい。 ・車両交換等もあるため、利用料金の値上げも必要ではないか。
	災害対応	・災害時の避難場所として、鉾立小学校や東兎中学校はどうか。 ・各自治会が指定した避難場所に避難した場合、支援措置はあるのか。
	市民センター	・東兎地区は山に囲まれており、他施設へのアクセスも難しいため、コミュニティ活動等に当たり、センター縮小には不安がある。
	公共施設の維持管理	・雨水を排水するポンプを設置しているが、排水路が狭い箇所があり、拡張をお願いしたい。
	住環境	・若者が定着せず、成人して家庭を持っても岡山市へ転出していく。東兎地区は調整区域にあり、宅地の開発が難しいため、調整区域を外してはどうか。
	その他	・高速道路へのアクセスが悪いことが課題。